

インターネット接続のための DNS 設定マニュアル

はじめに

現在提供されております以下の DNS サーバが、2013 年 12 月をもって利用できなくなります。

利用停止 DNS サーバ : 210.224.163.3

利用停止 DNS サーバ : 210.224.163.4

パソコンの DNS 設定に、上記 DNS サーバの IP アドレスが設定されておりましたら、インターネットのご利用ができなくなります。

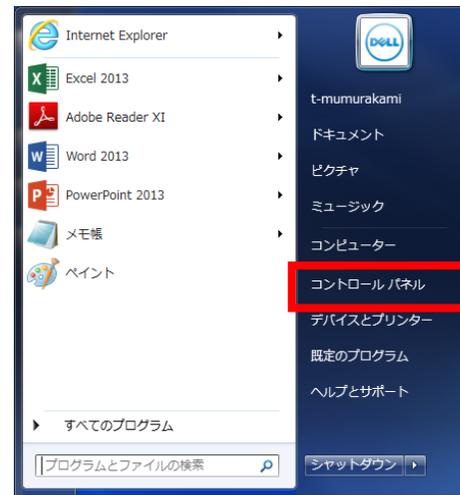
上記 IP アドレスが設定されている場合は、本マニュアルに沿って、DNS 設定の変更をお願いいたします。

設定画面の表示

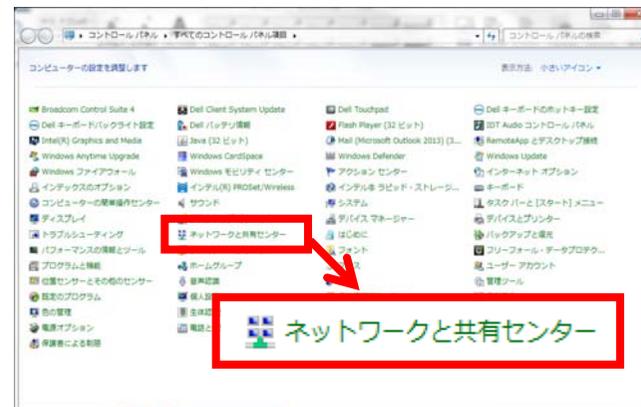
- ① パソコンの“スタート”ボタンをクリックします。



- ② “コントロールパネル” ボタンをクリックします。

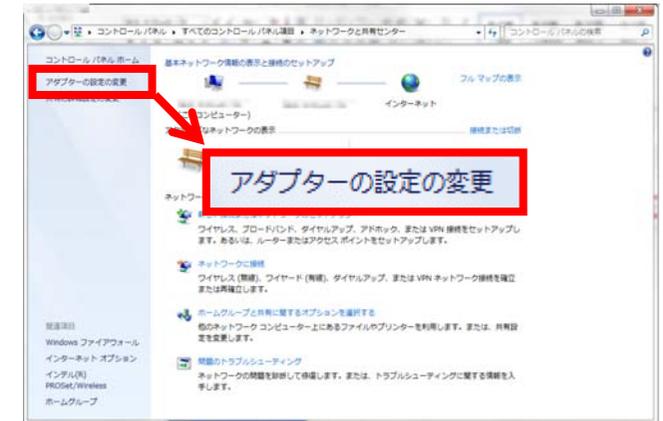


- ③ “コントロールパネル” のウインド画面が表示されます。“ネットワークと共有センター”の項目をクリックします。



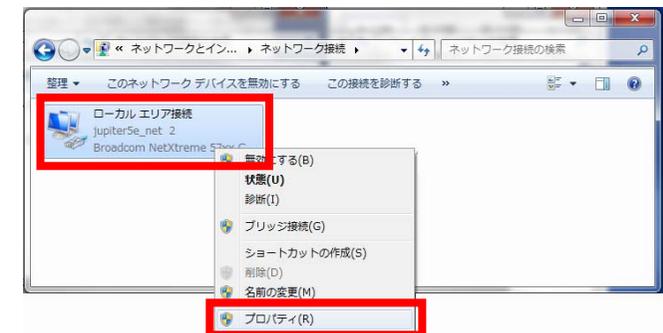
- ④ ネットワークのセットアップ画面が表示されます。

画面左上の“アダプターの設定の変更”項目をクリックします。

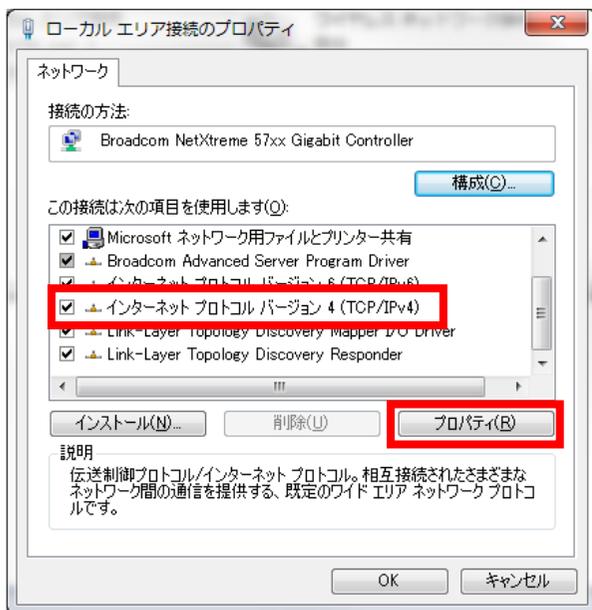


- ⑤ 既存のネットワーク設定のアイコンが表示されます。

そのアイコンを右クリックし、メニュー項目が表示されますので“プロパティ”をクリックします。



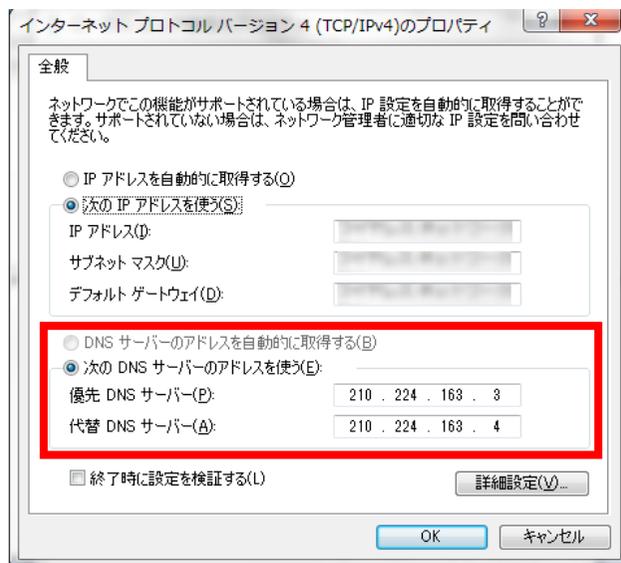
- ⑥ “ローカルエリア接続のプロパティ”が表示されます。
“インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)”
の項目を選択した状態で、“プロパティ”ボタンをクリックします。



- ⑦ “インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IP v4)のプロパティ”が表示されます。
下図のように、“次の DNS サーバのアドレスを使う”
にチェックが入っており、DNS サーバの設定欄に次の IP アドレスが設定されている場合、設定を変更する必要があります。

利用停止 DNS サーバ : 210.224.163.3

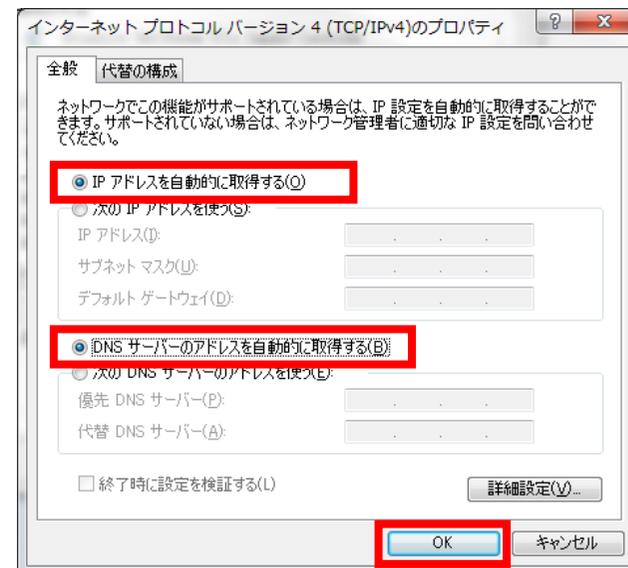
利用停止 DNS サーバ : 210.224.163.4



DNS 設定の変更

～ 自動取得の設定方法 ～

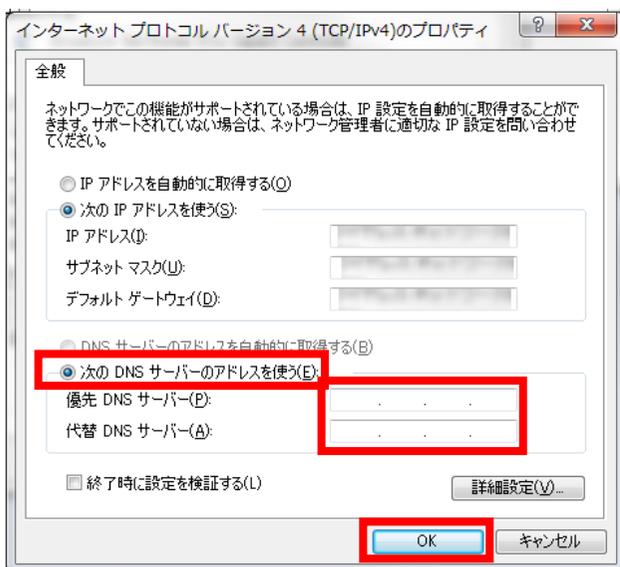
- ⑧ “IP アドレスを自動的に取得する”が選択されている
場合、DNS 設定で “DNS サーバのアドレスを自動的に
取得する” という設定が行えます。
この方法であれば固有の IP アドレスを入力する必要
はありません。チェックをいれて “OK” ボタンをクリック
すると、設定は完了となります。



～ 固有の DNS サーバの設定 ～

⑨ 固有の DNS サーバを設定する場合や、自動取得の設定が行えない場合は、“次の DNS サーバのアドレスを使う” にチェックを入れ、IP アドレスの入力欄に使用する DNS サーバの IP アドレスを入力します。

入力後、“OK” ボタンをクリックすると、設定は完了となります。



DNS サーバについて

⑨の様な固有の DNS サーバの設定を行う場合のために、当社サービスでは以下の DNS サーバを無料で提供いたしております。

提供 DNS サーバ : 202.216.224.38

提供 DNS サーバ : 202.216.229.38

また、無料で一般提供されている DNS もございます。

(例 : Google など)

■ 注意事項

※ 上記DNSサーバは、当社都合により IP アドレスを変更させていただく場合があります。

DNS 設定で上記 IP アドレスを設定されている場合、再度同様の設定変更が必要となりますので、DNSサーバの設定は⑧の“DNS サーバのアドレスを自動的に取得する”方法を推奨させていただいております。